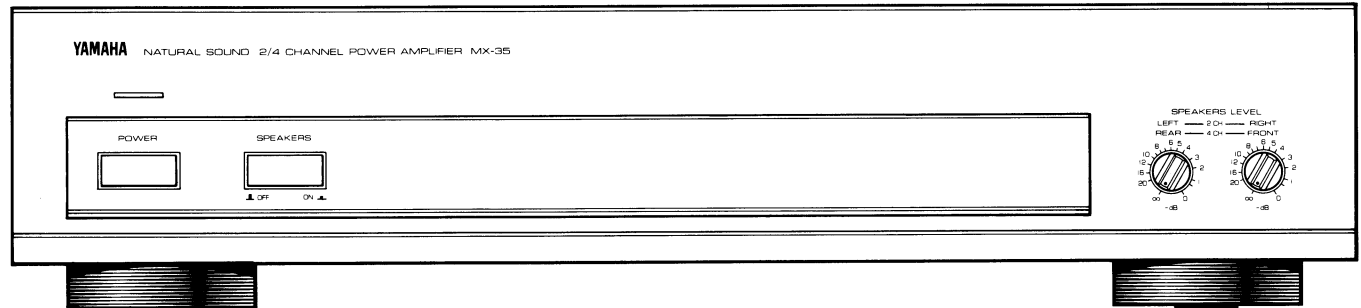


MX-35

NATURAL SOUND 2/4 CHANNEL POWER AMPLIFIER

取扱説明書



YAMAHA

ご使用前に必ずお読みください。

このたびは、ヤマハ2チャンネル/4チャンネルパワーアンプMX-35をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

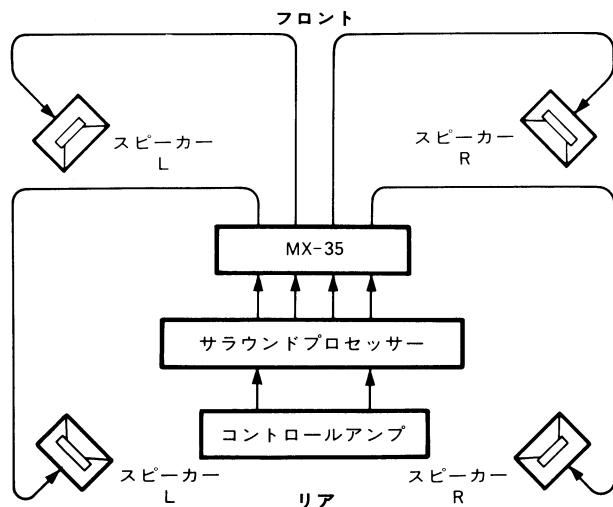
MX-35の優れた性能を発揮させると共に、長年支障なくお使いいただくために、この取扱説明書をご使用前にぜひお読みくださいますようお願いいたします。

特長

本機は、サラウンドシステム用として設計されたマルチチャンネルパワーアンプです。4チャンネルのアンプを内蔵しており、4台のスピーカーをそれぞれ最大20Wのパワーで駆動することができます。

また2チャンネルで使用しますと、40W+40Wのパワーアンプとなり、システムのメインアンプとしても充分にご使用いただくことができます。

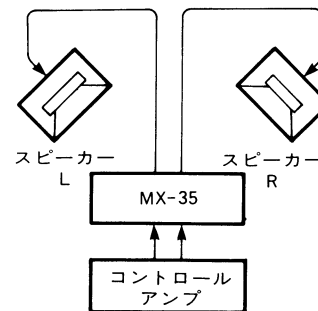
本機を4チャンネル(**4 CH**)で使用する場合のシステム例



目次

特長	1
豊かなAVライフのために	2
各部の名称とはたらき	3
接続のしかた	5
故障かなと思ったら	7
ブロックダイアグラム	8
参考仕様	8
ヤマハホットラインサービスネットワーク	9

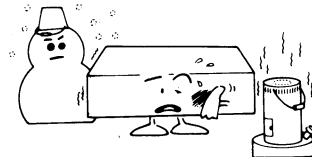
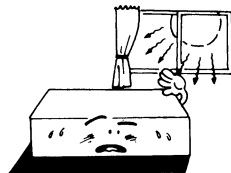
本機を2チャンネル(**2 CH**)で使用する場合のシステム例



豊かなAVライフのために

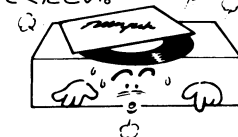
高温・低温はさけて！

窓際や直射日光の当たる場所・暖房器具のそばなど極端に暑い場所(周囲温度40℃以上)・温度の特に低い場所(周囲温度-5℃以下)・湿度の多い場所(湿度90%以上)は、さけてください。

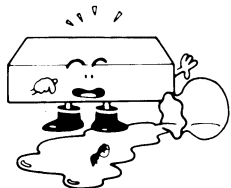


セット上面の通風孔をふさがない

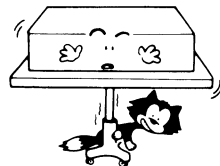
放熱を妨げないため、セット上面の通風孔の上に敷き物や、レコードなどを絶対に置かないでください。



ほこり・水気をさけて！

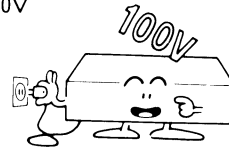


不安定な場所をさけて！

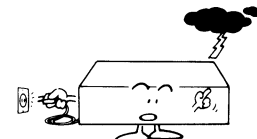


国内のみ使用可

家庭用電源コンセント
AC100V

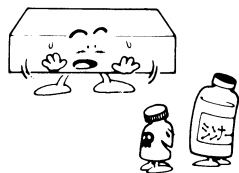


雷が近づいたら

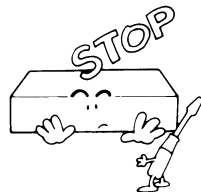


早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。

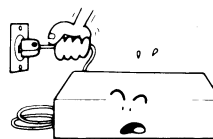
薬物厳禁



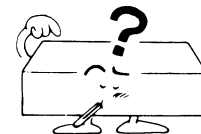
開けないで！



引っぱらないで！



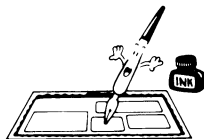
こわれた？



7ページの「故障かなと思ったら」をご覧ください。

保証書の手続きを！

お買い求めいただきました際、購入店で必ず保証書の手続きを行なってください。保証書に販売店名、購入日などがありませんと、保証期間中でも万一サービスの必要がある場合に実費をいただくことがありますので、充分ご注意ください。

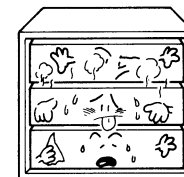


取扱説明書はかならず保管してください。



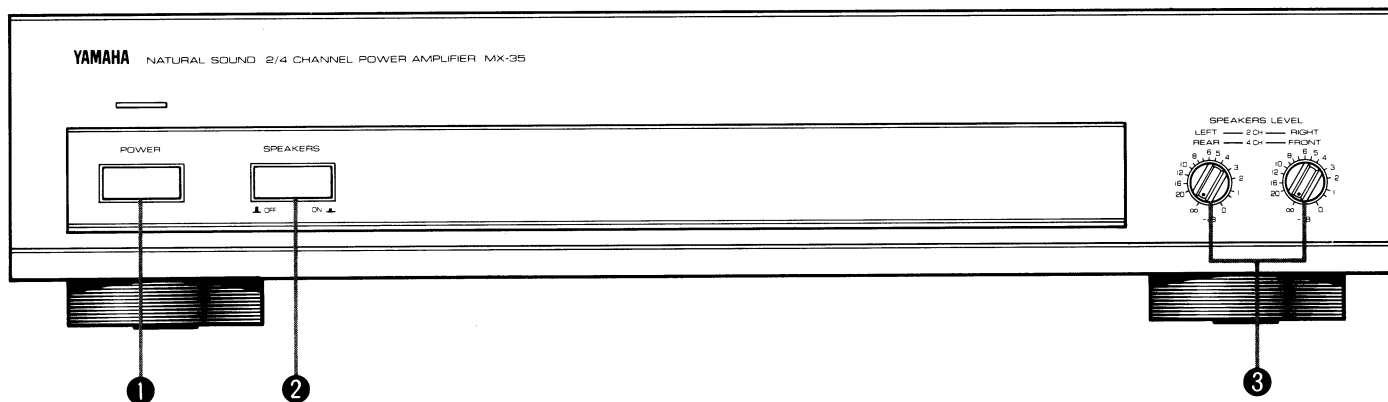
ファイルなど

通気性に注意



各部の名称とはたらき

●フロントパネル



① パワーPOWERスイッチ

電源スイッチです。スイッチを押すと電源が入り、上のインジケーターが点灯します。もう一度押すと電源が切れます。

※電源を入れるときは、必ず入力機器側（コントロールアンプまたはサラウンドプロセッサ等）のボリュームを最小の位置にしておき、スピーカーから不用意に大きな音が出ないようにご注意ください。

※電源を入れてから数秒間は、スピーカー保護回路が働いているため、音は出ません。

② スピーカーズSPEAKERSスイッチ

本機に接続されたスピーカーシステムをON/OFFするスイッチです。スイッチON(■)の状態ではスピーカーから音が出て、スイッチOFF(□)の状態ではスピーカーから音は出ません。

③ スピーカーズレベルSPEAKERS LEVELツマミ

スピーカーの音量を調整するツマミで、それぞれ右(時計方向)に回すほど、音量が大きくなります。

2 CH で使用する場合と、4 CH で使用する場合は、次のようにツマミのはたらきが異なります。

● 2 CH の場合

右側のツマミでR(右)スピーカーの音量を、左側のツマミでL(左)スピーカーの音量を調整できます。

※ツマミは通常、右に回しきった位置(°0°)にセットしておき、音量調整はコントロールアンプ側のボリュームで行ないます。

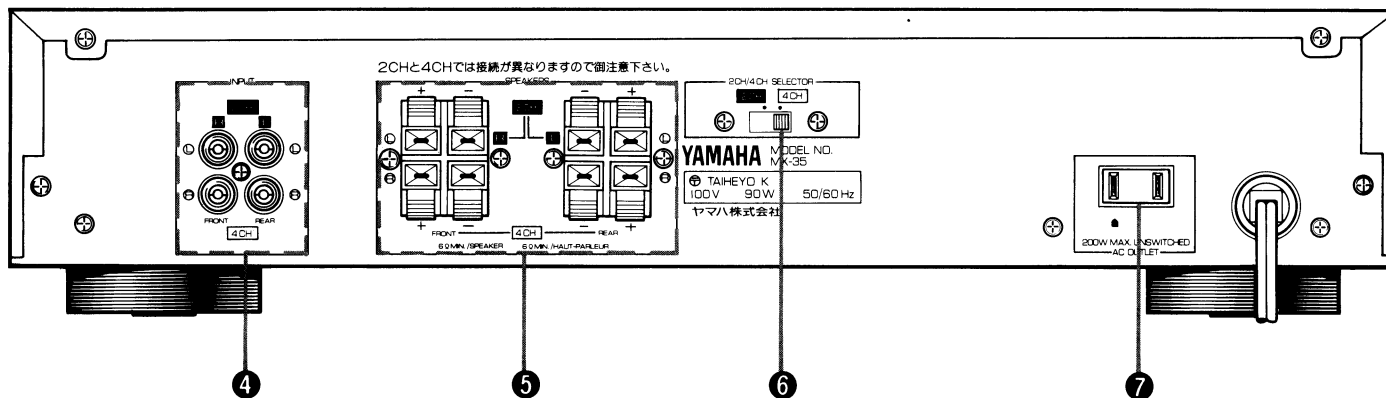
● 4 CH の場合

右側のツマミでFRONT(前)スピーカーの音量を、左側のツマミでREAR(後)スピーカーの音量を調整できます。

※ 4 CH の場合、本機で左右のバランス調整はできませんので、コントロールアンプ側で行なってください。

※ツマミは通常、右に回しきった位置(°0°)にセットしておきます。ただし前後のバランス調整が必要な時は、ツマミを左に回して調整してください。全体の音量調整はコントロールアンプ側のボリュームで行ないます。

●リアパネル



④ インプット INPUT 端子

コントロールアンプまたはサラウンドプロセッサ等を接続する入力端子です。
2 CH で使用する場合は **4 CH** で使用する場合は、接続方法が異なります。
 ※P.5の“接続のしかた”を参照してください。

⑤ スピーカース SPEAKERS 端子

スピーカーを接続する端子です。
 INPUT端子同様、**2 CH** で使用する場合は **4 CH** で使用する場合は、接続方法が異なります。
 ※P.5の“接続のしかた”を参照してください。

⑥ チャンネル チャンネル セレクター 2 CH / 4 CH SELECTOR スイッチ

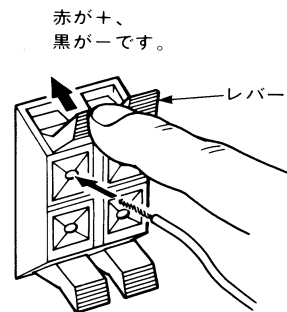
本機を2チャンネルで使用する場合はこのスイッチを **2 CH** に、4チャンネルで使用する場合は **4 CH** にセットしてください。

⑦ アウトレット AC OUTLET

他のオーディオ機器へ電源を供給する予備コンセントです。
 本機のPOWERスイッチのON/OFFに関係なく、最大200Wまで供給できます。

—— スピーカーの接続 ——

- ① スピーカーコードの先端の絶縁を10mmぐらいはがしてください。
- ② 図のように端子穴の上のレバーを押しながら、スピーカーコードの芯線部分を差し込み、レバーを離すとコードはしっかりとロックされます。



スピーカーコードはできるだけ短く配線してください。

- ※極性が合っていない場合、音が中央に定位せず、ステレオ感のない低音のそこなわれた不自然な再生音となってしまいますのでご注意ください。
- ※接続するスピーカーは指定のインピーダンスの範囲内(6～16Ω)のものをご使用ください。
- ※接続の際スピーカーコードの露出部分が他の端子に接触しないようにご注意ください。

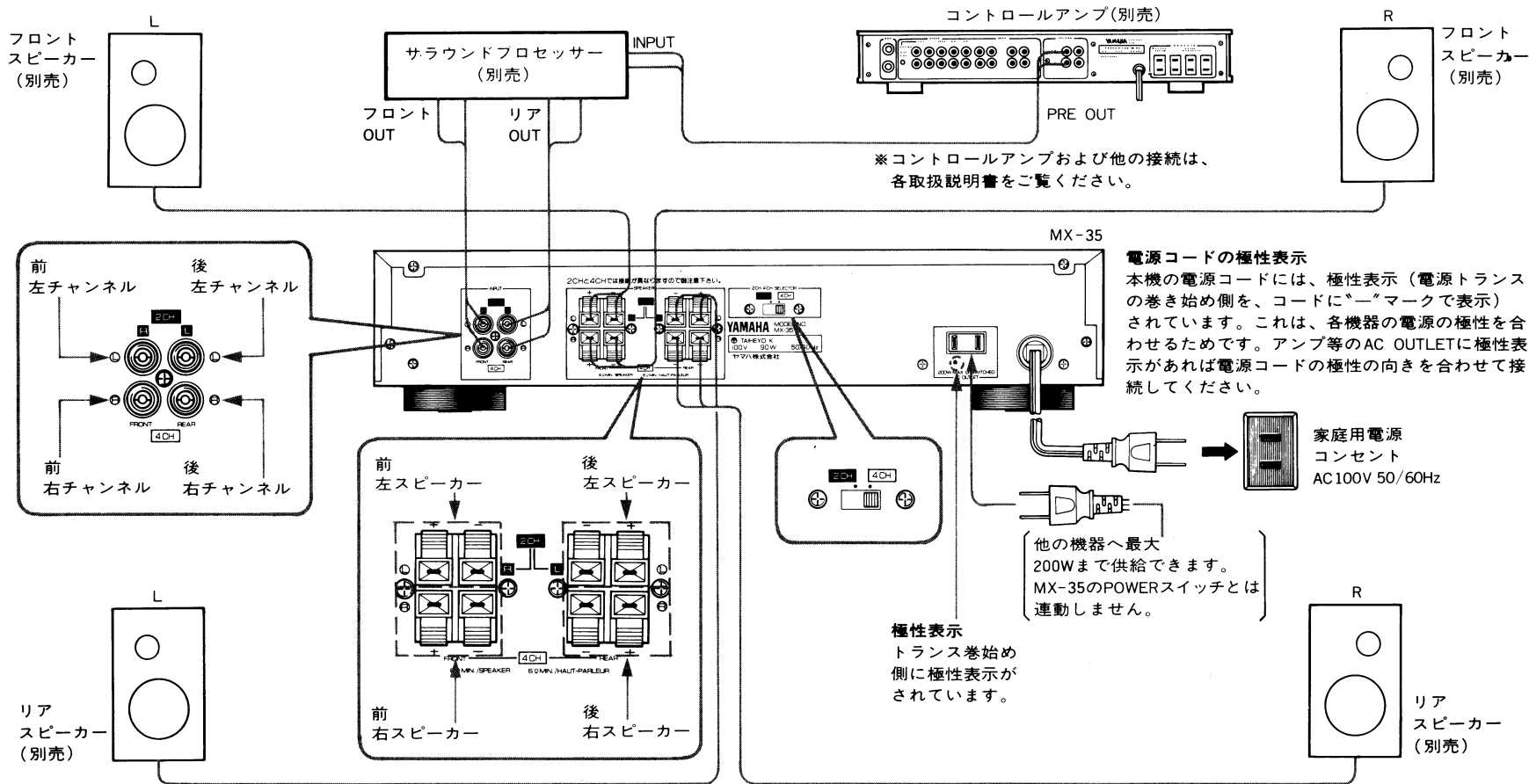
接続のしかた

※接続の際は各機器の電源を切り、FRONT(前)、REAR(後)、L(左チャンネル)、R(右チャンネル)を確認して、正しく接続してください。

※2チャンネル(**2 CH**)で使用する場合と、4チャンネル(**4 CH**)で使用する場合は、接続方法および操作方法が異なりますのでご注意ください。

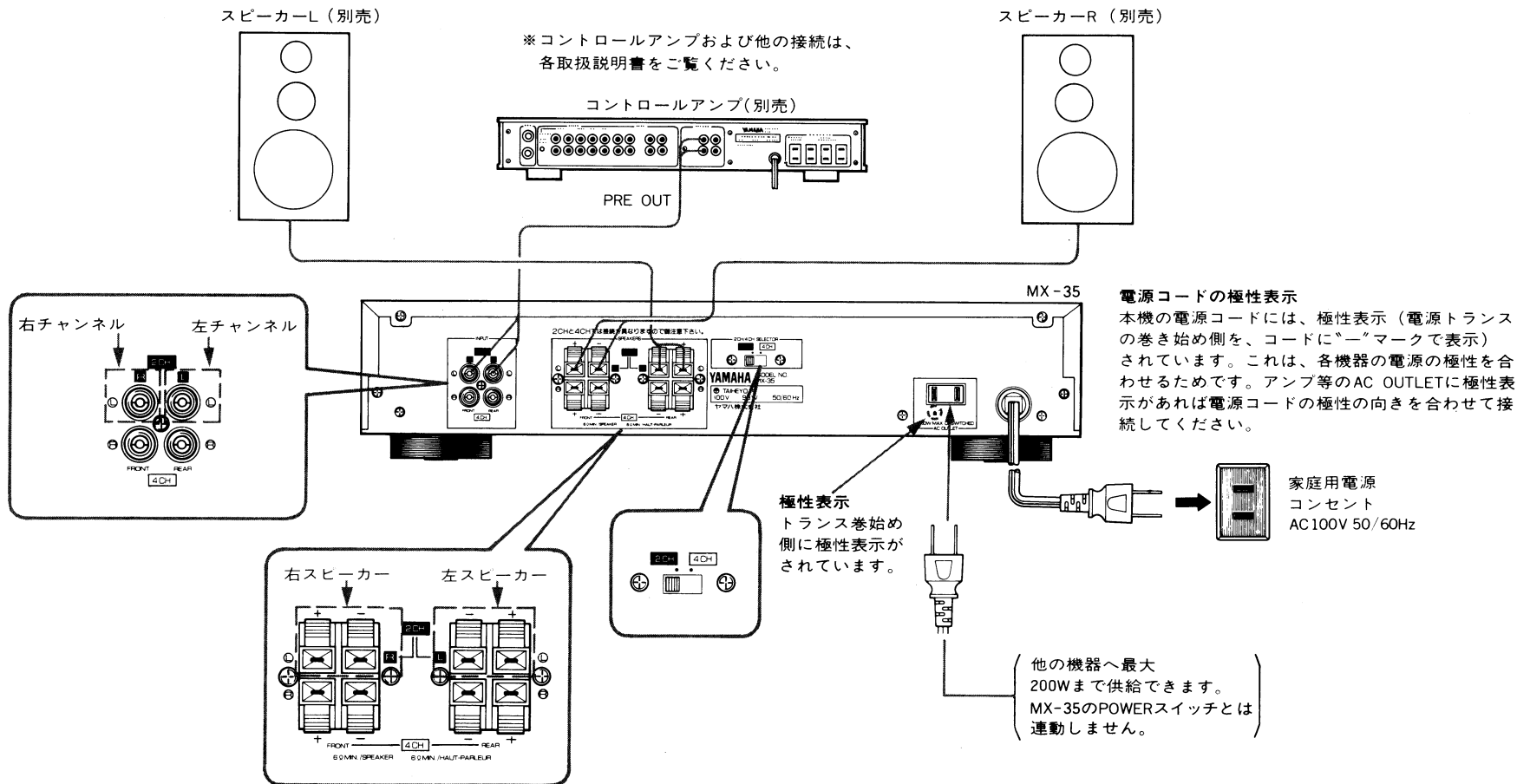
4チャンネルのパワーアンプとして使用する場合

1. 本機の2 CH/4 CH SELECTORスイッチを **4 CH** に切り換えてください。
2. サラウンドプロセッサのフロントOUT/リアOUT端子と、本機の **INPUT** 端子を接続してください。
3. スピーカーを本機の **SPEAKERS** 端子に接続してください。



2チャンネルのパワーアンプとして使用する場合

1. 本機の2 CH/4 CH SELECTORスイッチを **2 CH** に切り換えてください。
2. コントロールアンプの **PRE OUT** 端子と本機の **INPUT** 端子を接続してください。
3. スピーカーを本機の **SPEAKERS** 端子に接続してください。



ヤマハ ホットライン サービス ネットワーク

ヤマハ ホットライン サービス ネットワークは、本機を末長く、安心してご愛用頂けるためのものです。サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

●保証期間

お買い上げ日より1年間です。

●保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理

修理によって製品の機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

●補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年（テープデッキは6年）です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●持ち込み修理のお願い

故障の場合、お買い上げ店、または最寄りのYAMAHA電気音響製品サービス拠点へお持ちください。

（右欄サービス拠点の所在地と電話番号をご参照ください。）

●製品の状態は詳しく

サービスをご依頼なさるときは、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また**製品の品名、製造番号**などもあわせてお知らせください。※品名、製造番号は本機背面パネルに表示してあります。

■YAMAHA電気音響製品サービス拠点

（電気音響製品の修理受付および修理品お預かり窓口）

北海道	〒064 札幌市中央区南10条西1-1-50 ヤマハセンター内 TEL(011)513-5036
仙台	〒983 仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F TEL(022)236-0249
東京	〒211 川崎市中原区木月1184 TEL(044)434-3100
新潟	〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F TEL(025)243-4321
松本	〒390 松本市大手2-5-2 中村屋ビル3F TEL(0263)32-5930
浜松	〒435 浜松市上西町911番地 ヤマハ宮竹工場内 TEL(0534)65-6711
名古屋	〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ名古屋流通センター3F TEL(052)652-2230
京都	〒600 京都市下京区七条通間之町東入材木町483 第2マスイビル TEL(075)361-6470
大阪	〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内 TEL(06)877-5262
神戸	〒650 神戸市中央区元町2-7-3 ヤマハ神戸店内 TEL(078)321-1195
四国	〒760 高松市丸亀町8-7 ヤマハ高松店内 TEL(0878)22-3045
広島	〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39 TEL(082)874-3787
九州	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL(092)472-2134

■お客様ご相談窓口

北海道	〒064 札幌市中央区南10条西1-1-50 ヤマハセンター内 北海道営業所 TEL(011)512-6115
仙台	〒980 仙台市青葉区大町2-2-10 住友生命仙台青葉通ビル4F 東北営業所 TEL(022)223-3101
東京	〒101 東京都千代田区神田駿河台3-4 龍名館ビル4F 首都圏第一営業所 TEL(03)255-5691 首都圏第二営業所 TEL(03)255-2201 神田営業所 TEL(03)255-6767
新潟	〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル 北関東営業所 TEL(025)241-2084
神奈川	〒211 川崎市中原区木月1184 ヤマハ日吉センター内 神奈川営業所 TEL(044)434-4871
浜松	〒433 浜松市幸3-5-8 ヤマハ四ツ池センター内 浜松営業所 TEL(0534)71-1207
名古屋	〒464 名古屋市千種区東山通5-65 ヤマハ東山センター内 中部営業所 TEL(052)782-7551
大阪	〒556 大阪市浪速区敷津東1-9-16 ヤマハなんばセンター内 関西営業所 TEL(06)647-6411 日本橋営業所 TEL(06)647-6411 中央営業所 TEL(06)647-6411
広島	〒730 広島市中区紙屋町1-1-20 いよぎん広島ビル内 中国営業所 TEL(082)244-3745
九州	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 九州営業所 TEL(092)472-2131
本社	〒430 浜松市中沢町10-1 AV機器事業部 お客様ご相談センター TEL(0534)60-3409

ヤマハ株式会社

〒430 浜松市中沢町10-1

AV機器事業部

国内営業部 TEL.(0534)60-3451
生産部品質保証課 TEL.(0534)60-3405

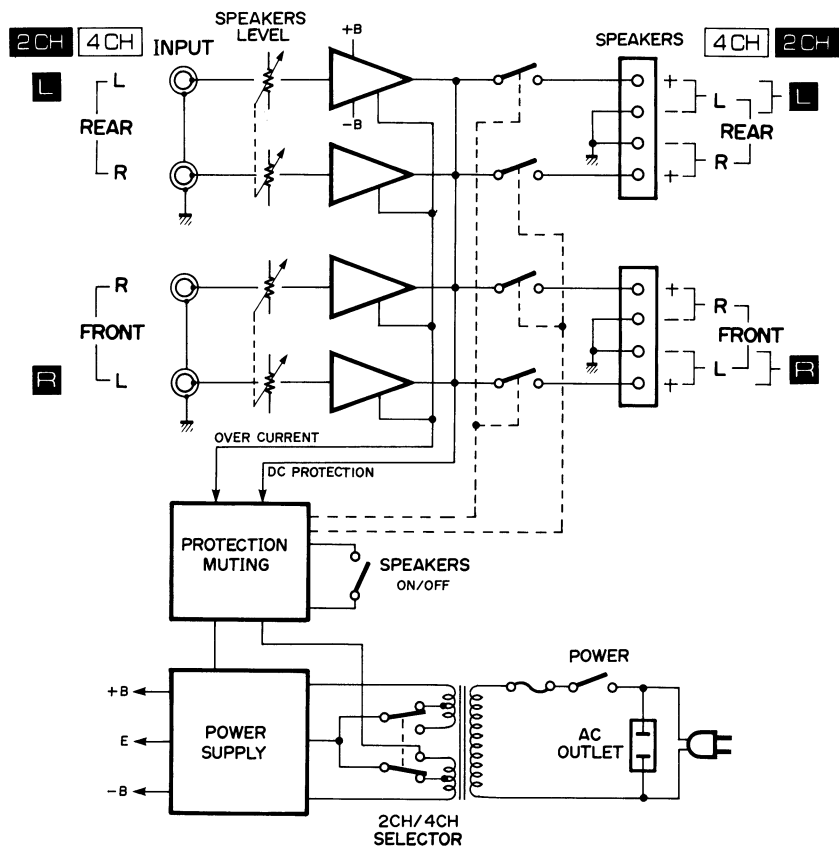
住所および電話番号は変更になる場合があります。

故障かなと思ったら

本機をご使用中に正常に動作しなくなったときは、下記の事項をご確認ください。そのうえで正常に動作しない、あるいは下記以外で何か異常が認められました場合は、本機の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ店または最寄りのYAMAHA電気音響製品サービス拠点宛、お問い合わせ・サービスをご依頼ください。

どんな状態ですか	ここをチェックしてください	こうすればOKです
電源スイッチをONにしても電源が入らない。	電源コードのプラグが電源コンセントにしっかり差し込まれていない。	電源プラグを電源コンセントにしっかり差し込みなおしてください。
音が全く出ない。	SPEAKERSスイッチがOFFになっている。	SPEAKERSスイッチをONにしてください。
	SPEAKERS LEVELツマミが絞られている。	SPEAKERS LEVELツマミを右(時計方向)に回してください。
	入力端子のピンプラグが確実に差し込まれていない。	ピンプラグをしっかりと差し込みなおしてください。
	アンプとスピーカーの接続が不完全。	接続を確認してください。
前後、左右のスピーカーあるいは前後、左右いづれかのスピーカーから音が出ない。	アンプとスピーカーの接続が不完全。	接続を確認してください。
	SPEAKERS LEVELツマミが絞られている。	SPEAKERS LEVELツマミを右(時計方向)に回してください。
	4 CH として使用している場合で、2 CH/4 CH SELECTORスイッチが 2 CH になっている。	2 CH/4 CH SELECTORスイッチを 4 CH に切り換えてください。
4 CH として使用している場合で、左右の音量バランス調整ができない。	4 CH として使用している場合、本機では、左右の音量バランス調整はできません。	コントロールアンプ側で、左右のバランス調整を行なってください。
低音のない不自然な再生音で、音像が安定しない。	アンプとスピーカーの位相(+、-)が合っていない。	アンプとスピーカーの位相(+、-)を合わせて接続しなおしてください。
“ブーン”というハム音が入る。	ピンプラグの接続不良。	ピンプラグをしっかりと差し込みなおしてください。

ブロックダイアグラム



参考仕様

定格出力		
2 CH (20Hz~20kHz)	0.05% THD, 8 Ω	40W + 40W
	0.06% THD, 6 Ω	43W + 43W
4 CH (20Hz~20kHz)	0.07% THD, 8 Ω	20W × 4
	0.08% THD, 6 Ω	22W × 4

ダイナミックパワー		
2 CH (1 kHz, 8 Ω / 6 Ω)		57W / 70W
4 CH (1 kHz, 8 Ω / 6 Ω)		32W / 37W

パワーバンド幅		
2 CH (0.18% THD, 20W / 8 Ω)		10Hz~50kHz
4 CH (0.18% THD, 10W / 8 Ω)		10Hz~40kHz

ダンピングファクター (1 kHz, 8 Ω)		
		70

入力感度/入力インピーダンス		
2 CH		1.0V / 20k Ω
4 CH		0.7V / 20k Ω

周波数特性 (20Hz~20kHz)		
		+0 -0.3 dB

全高調波歪率		
2 CH (1 kHz, 20W / 8 Ω)		0.008%
4 CH (1 kHz, 10W / 8 Ω)		0.015%

S/N比 (IHF Aネットワーク, 入力ショート)		
2 CH		120dB
4 CH		113dB

チャンネルセパレーション (1 kHz, Vol. -30dB, 5.1kΩ)		
2 CH		70dB
4 CH		55dB

定格電源電圧, 周波数		
		AC100V, 50/60Hz

定格消費電力		
		90W

AC アウトレット (UNSWITCHED × 1)		
		200Wmax.

外形寸法 (W×H×D)		
		435×92.5×286.7mm

重量		
		5.0kg

※仕様および外観は改良のため予告なく変更されることがあります。



これは電子機械工業会「音のエチケット」
キャンペーンのシンボルマークです

音楽を楽しむエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を充分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまいます。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。